

4月番組表



自主放送スタジオ (☎/ IP ☎ 82・2497)
 ※番組内容及び、放送時間は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

時	番組内容
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)
8	お知らせ(音声付き静止画) ストレッチ/タオル体操/お天気カメラ
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)
11	お知らせ(音声付き静止画) うきうきダンス/お天気カメラ
0	まちの話題 ホットニュース
1	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)
2	お知らせ(音声付き静止画) すきまエクササイズ
3	お知らせ(静止画)
4	いきいきウッピー体操/お天気カメラ
5	お知らせ(静止画) お知らせ(音声付き静止画)
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)
8	ピカピカはみがきのうた/うきうきダンス ウェルネスうだ体操【すきまエクササイズ・エアロ】
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)
11	まちの話題 ホットニュース
0	宇陀市政なう・特別番組 お知らせ(静止画)

番組内容	1日~10日	11日~20日	21日~末日
ホットニュース	○卒園式・卒業式 (榛原北保育園・室生小学校・榛原中学校)	○市内の風景 (大宇陀・榛原編)	○市内の風景 (菟田野・室生編)
宇陀市政なう	市の取り組みや行政情報		
特別番組	野菜たっぷりクッキング 焼きロールキャベツ	○図書館今月のイチオシ	○知る・見る・なるほど Enjoy宇陀 ○観光情報
まちの話題	○神武天皇 縁の地巡り (ダイジェスト版) ○宇陀市の四季	○菟田野見田・大沢古墳群 周辺散策 ○平井大師 山八十八ヶ所霊場巡り式	○「東西南方位磁石」第1回 赤目口~深野~三本松コース ○榛原小鹿野 お不動さんのお祭り
はみがきのうた	菟田野保育所	榛原北保育園	榛原幼稚園



From: プレット (榛原中・室生中)

雨が終わった(^.^)!

皆さんこんにちは！
 4月になって、ちょっと暖かくなりましたね。カナダも暖かくなっていると思いますが、まだ雪が残っているでしょう。4月上旬から雪がとけはじめ、少し草の緑が見えるようになります。でもカナダでは雨もたくさん降ります。土もまだ草が茂っていないのでどろどろになります。雨が降って、雪がとけて、川があふれて洪水の可能性もあります。でも、その時期が過ぎると、花が咲いて空が晴れ、明るくなります。
 「April showers bring May flowers」(4月の雨が5月の花をもたらす)という「ことわざ」があります。日本のことわざで似ているものは「苦あれば楽あり」。悲しいことの後には、楽しいことが待っています。どんな困難があっても、いつか楽になります。たぶん悲しい時があるからこそ、幸せな時の素晴らしさが実感できるのでしょうか。これからの幸せが楽しみです。

皆さんご存知のとおり、新型コロナウイルス感染症が大きな話題となっています。▼市でも、イベントや行事が延期・中止となるほか、施設の利用中止、小中学校の臨時休業など、様々な対策を実施しました。今後どのような状況に推移するかわかりません。皆さんには大変な迷惑をおかけしますが、緊急事態であるということをご理解いただきたく思います。▼市では、このような緊急時には、うだチャンネル11で緊急放送を行うほか、静止画で関連情報を発信。また、市ホームページではトップ画面から素早く簡単にアクセスできるように「緊急・災害情報」に関連情報を掲載。安全安心メール、市ホームページ、フェイスブックなどでも随時情報を発信しています。今後とも協力をお願いします。



ウッピー編集員が、時どきの想いを綴ります



令和2年3月1日現在
 ※()内は前月比

総数	29,651人 (-33)
男	14,178人 (-40)
女	15,473人 (7)
世帯数	12,891世帯 (6)

宇陀を駆けつけた人々 25 製薬会社の創業者 篇 1

創業者の思い

6回にわたって、宇陀ゆかりの製薬会社の創業者として、津村重舎、山田安民、藤澤友吉をご紹介します。次にご紹介する創業者や会社名、薬名はご存じですか。
 明治36年(1903)、榛原出身の笹岡省三は、内務省から「命の母」の発売を許可され、明治38(1905)に「命の母本舗笹岡省三薬房」(現 笹岡薬品株)を設立しました。「命の母」は、省三が母性に対する思いやりから創案し、以来、女性の健康を支え続けた歴史のある薬です。創業から今日に至るまで女性保健薬として製造され、現在も「命の母」シリーズが販売されています。
 榛原出身の谷口作治郎は、アイフ製薬株を創業し、下痢止め・整腸薬の「アイフ」を販売しました。作治郎は、榛原第一尋常小学校(現 榛原小学校)の講堂建設資金を提供し、昭和14年(1939)に完成しています。講堂はその後、谷口会館と名前を変え、長く地域の人々によって活用されました。

室生出身の上田太郎は、昭和4年(1929)に「上田くろやき店」を創業し、昭和27年(1952)、大阪の道修町に「株くろやきや小太郎」を設立しました。その5年後に社名を「小太郎漢方製薬株」に変更しました。社名の「小太郎」は、太郎の出身地近くにある景勝地・香落溪にある小太郎岩に由来しています。この岩の真つ直ぐそびえ、天にも届く勢いに「社業もこれにあやかりたい」との思いからの社名に使うこととしました。
 「小太郎漢方製薬株」は、漢方薬の製造を中心に、業界に先駆けて漢方エキス剤の製造販売を開始しました。飲みにくいと言われた漢方薬をエキス化することによって、大衆に普及させ、今も多くの漢方薬が販売されています。



文・柳澤一宏(文化財課)



犯罪被害者やその家族への理解と支援

ある日突然、自分や家族が、犯罪被害を受けることなど、考えたこともないのではないのでしょうか。突然、犯罪に巻き込まれ、命を奪われたり怪我を負わされたりする事件が起きています。つまり、私たちの誰もが犯罪被害者になり得る可能性があります。

犯罪被害者は、犯罪の種類によって、命を奪われる、けがを負わされる、財産を奪われる、家族を失うなど、様々な被害を受けます。しかも、受ける被害はこれらだけではなく、被害後に生じる二次被害もあります。これは、被害に遭ったことによる精神的苦痛や身体の不調、捜査・裁判の過程での精神的・時間的負担「落ち度があったから被害に遭った」というような周囲の人の心ない噂や中傷、マスメディアの報道によるプライバシーの侵害などで、被害者やその家族によって状況は異なります。また、生計者を失

うことで収入が減少し、生活が苦しくなった遺族もいます。国では、平成16年に「犯罪被害者等基本法」が制定され、具体的な施策の取り組みを行っています。奈良県では平成28年4月1日に犯罪被害者等支援条例が制定されました。

犯罪被害者が、多くの困難を乗り越え、平穏な日々を過ごせるようになるには長い時間を必要とし、その間、今後自分はどうなるのか、何をすべきなのか、どのような支援策に頼ればいいのか、など大きな不安を抱えたままです。その不安を少しでも解消していくためには、私たちが犯罪被害者やその家族の置かれている状況と気持ちを理解し、支援していくことが大切なのではないでしょうか。

